

取扱いについて

■弦交換について

弦が切れた時や、錆が発生した時、もしくは外観に劣化がなくとも、音程が狂いやすくなった時や、音の伸びが悪くなった時は、新品の弦に交換してください。弦の状態が悪いまま放置しておく、ギター本体にも悪影響を及ぼす場合があります。できるだけ一度に6本全ての弦を交換してください。

注)下記注意事項に十分ご注意の上、顔や目、指などにケガを負わないよう作業をお願いいたします。

- ・弦交換中に突然弦が切れる可能性がありますので、顔を近づけすぎないようにしてください。
- ・弦交換時にペグからはみ出た不要な弦の余剰部分はすぐに切り取り、破棄してください。
- ・弦の切断面は非常に鋭利ですので、不用意に触れないようにしてください。

■お手入れについて

日常のお手入れは付属のギター用クロスで乾拭きして汚れを拭き取ってください。汚れが激しい場合は、必ずギター専用のポリッシュを使用し、汚れを拭き取ってから、ギター用クロスで乾拭きしてください。ギター専用ではない薬品を使用するとギターの塗装に影響を及ぼし、変色、変形の原因となりますので、使用しないでください。また、ギターの塗装が艶消し仕上げの場合は、ギター用クロスであっても強く拭き上げると、塗装表面の質感が極端に変化いたしますので、ご注意ください。

■保管場所について

以下のような場所での保管は避けてください。

- ・高温多湿な場所(直射日光の当たる場所、発熱する機器の付近、閉め切った社内など。)
- ・埃の多い場所
- ・雨に濡れる場所
- ・振動の多い場所

理想環境：温度20~24℃/湿度40~60%

■修理について

異音や木部の割れ、塗装のダメージなど故障が疑われる場合、弦高調整やネック調整などのメンテナンスの場合も含め、基本的にはお買い上げいただいたお店又はNatasha取扱店までご相談ください。お客様ご自身でギター本体及びケース等を分解、改造された場合は、以後の保証の対象外又は修理受付をお断りする場合があります。軽度のネック調整に関しましては、付属のレンチにてトラスロッドを微調整することで対応は可能です。但し、作業自体はどなたでもある程度可能な反面、トラスロッドの締め過ぎ又は緩め過ぎによるとロスロッド及びネックの破損等の可能性もあります。以上を踏まえた上で、ネック調整作業はお客様任意の自己責任において行っていただくものとご理解をお願い申し上げます。

安全にご使用頂くために

■楽器の取り扱いについて

- ・ストラップを使用する場合は、ストラップが確実にギターに固定されているか確認してください。
- ・楽器を振り回すなどの乱暴な取扱いは避けて下さい。楽器がストラップから外れて落下したり他の人を傷つけるなど思わぬ事故の原因となります。

■弦の取り扱いについて

- ・弦を交換するときや調弦するときは顔を楽器に近づけすぎないようにしてください。弦が不意に切れて目を傷つけたり、思わぬ事故の原因となります。
- ・弦を交換した後は、弦の不要な部分は短く切って下さい。弦の先は鋭利なので、けがの原因となることがあります。

■その他

- ・お手入れの際は、弦の先端部分でケガをしないよう注意し、専用のクロスでカラ拭きして下さい。
- ・楽器を火気に近づけないで下さい。



ナターシャギターの最新情報は上記のウェブサイトをご覧ください

日本総代理店
/ JES International, Inc.

470-0112 愛知県日進市藤枝町小山711-1 tel: 0561-72-9801



取扱いについて
安全にご使用頂くために

Ver.1.0 (2023.10.1)